

今日のメニューは、ハヤシライス、杏仁フルーツあえ、味付け小魚、ご飯、牛乳でした。今日、はっとしたことがあります。「スプーンの先が割れていない！」思い起こせば、これまでも給食のおかずを口に運ぶときに、軽い違和感？を覚えたことがあります。原因はスプーンにあったようです（気づくのが遅いか？）。わたくしたち世代の給食では、スプーンとフォークの機能を併せ持つ、いわゆる「先割れスプーン」が定番でした。いつの頃からか箸と通常のスプーンを使うことが多くなったようです。ところで、今日は「MY洋食ベスト10」にランクインしているハヤシライスでした。南三陸町の給食のハヤシライスは本当においしいんですよ！きれいに切り揃えられた野菜類とお肉がよく煮込まれ、マッシュルームとグリーンピースが洋食感をアップさせています。とろみのあるデミグラスソースも甘みと酸味とコクのバランスが何とも言えません。「南三陸町給食センターのハヤシライス」として、商品化されたら間違いなく購入します（カレーも！）。午前中、仕事でバタバタしていた時に「先生の大好きなハヤシライスだよ！頑張ってる」と声を掛けられ元気になりました。給食は子供たちにとってはもちろん、わたくしたち職員にとっても元気の源なのです。ごちそうさまでした。

